

単元名 わたしたちの住んでいる市のように

配当時間 16時間

- 単元の目標 (1) 身近な地域や自分たちの市（町）の様子を大まかに理解し、観察・調査したり地図などの資料で調べたりして、絵地図などにまとめることができる。
- (2) 市（町）全体の地形や土地利用の特徴をつかみ、市（町）の様子は、場所によって違いがあることを考え、表現することができる。
- (3) 市（町）の様子を意欲的に追究することを通して、地域社会に対する誇りと愛情をもとうとする。

標準的な展開例

03030102_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 市（町）全体の様子について話し合い、単元の学習問題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市（町）の航空写真や市（町）全体の地図を見て、気付いたことを発表する。 ○特色のある地域や建物、土地の様子が分かる写真から、気付いたことを発表する。 ○他の市（町）のガイドマップを見る。 ○他の市（町）に紹介したい自分の市（町）の様子について話し合い、単元の学習問題をつかむ。 <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇市（町）には、いろいろな施設がある。他にはどんな施設があるのだろうか ・畑やくだもの畑では、何を作っているのだろうか <p>★〇〇市（町）を紹介するガイドマップを作ろう</p> <p>2 市（町）の写真や地図を見て、市（町）全体の様子をつかみ、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市（町）全体の衛星写真や土地利用図を見て、気付いたことを発表する。 ○白地図を基に、市（町）の様子について予想し、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・学校の周りには、くだもの畑がある ・工場が海沿いにあるのは、船で物を運ぶからだと思う ・川の近くに田畑があるのは、川の水を利用しているからだと思う ○予想を基にして、学習計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・調べる内容…校区の様子、田畑が多いところ、工場が多いところ、人がたくさん集まるところ、特色のある地形の様子、交通の様子、古くから残る建物、みんなが利用する公共施設 ・調べる方法…まちを歩いての観察や調査、聞き取り調査、デジタルカメラでの写真撮影 ・表現の仕方…絵地図 <p>3 グループで校区の見学の計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○白地図を見て、探検に行く場所や探検コースを話し合う <ul style="list-style-type: none"> ・北コース ・東コース ・西コース ・南コース ○探検に行く場所や探検コースを決定し、探検の計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・探検の道順、絵地図を整理する場所の確認 ・白地図への記入の仕方や約束づくり ・聞き取り調査の仕方やまとめ方 ・持ち物や役割分担、注意事項の確認 <p>4～5 グループに分かれて校区探検をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○探検時の約束を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・【資料】市（町）の航空写真、市（町）全体の地図、特色のある地域の写真、観光地図、他の市町のガイドマップなど ・地形、施設や建物、交通に関することに分けて整理する。 ・生活科で作成した絵地図を活用してもよい。 ・単元を通して、地形、土地利用、交通、公共施設、古くから残る建造物など、いろいろな写真を用意しておきたい。 ・市（町）のことで他の市（町）に知らせたいことなどをカードに書かせ、分類、整理し、学習問題につなげる。 ・【資料】市（町）全体の衛星写真、道路や鉄道、川などをかき入れた白地図 ・八方位について説明し、より詳しい方位を表せることを理解させる。 ・市（町）全体の白地図を用意し、気付いたことを書き込ませる。 ・土地利用と地形の様子の関係に着目させ、地域によって大きな違いがあることに気付かせる。 ・予想させることで、市（町）を見学・調査しようとする気持ちを高める。 【評】市（町）の様子について話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・初めての学習計画なので、学習計画書を提示し、各自の考えや調べる内容や方法、手順などを記入できるようにする。 ・デジタルカメラの使い方についても触れておくとよい。 ・【資料】公共施設のパンフレット、詳しい市内地図（副読本） ・コースは、教科書を参考に各校の実態に応じて3～4コースに分けるようにする。 ・教科書P.13の「学習の計画」を参考にしながら、各校の実態に応じて調べる内容を決めるようにする。 ・グループ探検の計画書作りは初めてなので調べたい内容や調べ方、まとめ方、持ち物、気を付けることを書かせるとともにそれぞれの分担を明確にさせ、協力してやり遂げることができるように配慮する。 ・白地図への記入の仕方は、教科書を参考に簡単な絵や文で記入させる。 ・インタビューによる聞き取り調査をするときの方法や態度を指導しておく。 ・補助担任や保護者の協力を得て、交通安全に万全を期すように配慮する。

<p>○土地利用の様子や交通の様子などを観察する。</p> <p>○土地利用の仕方や土地の特色について、地域の人に聞き取り調査をする。</p> <p>○デジタルカメラで特色のある場所を撮影する。</p> <p>6～7 校区探検を通して、分かった校区の様子を絵地図にまとめる。</p> <p>○白地図を利用し、見学メモを基にグループで絵地図を作成する。</p> <p>8 完成した絵地図を見て、より分かりやすい地図にするためにどうしたらよいかを話し合う。</p> <p>○自分のグループの絵地図と他のグループの絵地図を見比べて、気付いたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コースによってまちの様子が違う ・コースによって作り方が違うので分かりにくい <p>○絵地図をより分かりやすくする方法を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じマークを使う ・細かい所は、絵で表さずに色を決めて塗る <p>○地図記号や広がりを表す方法について理解する。</p> <p>9 市（町）全体の様子を調べ、見学の計画を立てる。</p> <p>○市（町）の調べてみたい場所について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館、市役所などの公共施設 ・駅やその周りの様子 <p>○調べる場所の見学計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べる場所の位置と行き方、及び交通手段の確認 ・調べる場所への見学をお願い ・調べる場所の質問内容 ・持ち物や役割分担、注意事項の確認 <p>10～11 土地利用の様子や公共施設や交通の様子、古くから残る建造物の様子を見学・調査する。</p> <p>○計画した交通手段で目的地まで行き、見学・調査する。</p> <p>○見学して分かったことや気付いたことなどを見学メモにまとめる。</p> <p>12 公共施設や古い建造物などを見学してきた様子について確認する。</p> <p>○見学して、調べてきたことや分かったことを発表する。</p> <p>13～15 校区や市（町）の様子について見学・調査したことを基に、ガイドマップにまとめる。</p>	<p>・探検中、安全面からその都度メモさせるのではなく、白地図への記入や聞き取り調査の内容の整理を行う場所と時間を確保する。</p> <p>【評】白地図への記入や聞き取り調査をする活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・教科書P.17の「発見カード」をまとめることもできる。</p> <p>・拡大した白地図をグループで協力してまとめるよう助言する。</p> <p>【評】絵地図を作る活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・各グループの絵地図を比較し、違いや疑問を見付けさせることで、絵地図の不便さに気付かせる。</p> <p>・より分かりやすい地図にするための方法を話し合わせる中で、共通の記号の必要性に気付かせる。</p> <p>【評】絵地図を見比べて話し合う活動を通して「知識・技能」を評価する。</p> <p>・地図記号の丸暗記にならないために、教科書や副読本を活用して、地図記号には記号のものになったものがあることを押さえる。</p> <p>・地図帳を活用する。</p> <p>・4年生の学習へとつながるように等高線に触れてもよい。</p> <p>・第2時の予想を基に、市（町）全体への見学へつなげる。</p> <p>・公共施設や古くから残る建物、駅やデパートなど多くの人が利用している施設を取り上げるとよい。</p> <p>・施設の見学依頼を児童に行わせる場合は、事前に教師が見学依頼を行っておき、学習内容などを見学先に説明しておく。</p> <p>・学校からの経路をたどらせ、目的地まで行く方法を調べさせるとともに、交通の様子にも目を向けさせる。</p> <p>・目的地までに市（町）の様子もしっかりと見てくるように指導しておくとうい。</p> <p>・グループごとに複数の施設を見学可能な場合は、補助担任や保護者の協力を得て、交通安全に万全を期すよう配慮する。</p> <p>・撮影する場合は、許可を得てから撮影するように指導する。</p> <p>・必要に応じてお礼の手紙を書かせる。</p> <p>【評】見学・調査した内容を記録する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・公共施設の写真を掲示して、振り返れるようにする。</p> <p>・多くの公共施設が市役所によって運営されていることや、災害時における避難場所は、市役所において指定されていることなどにも触れるとよい。</p> <p>・公共施設は、みんなが気持ちよく利用するために、大切に使わなければならないことも指導しておく。</p> <p>・教科書や副読本を活用してガイドマップの作成方法を確認させる。</p> <p>・児童の発達段階を考慮し、調べてまとめた情報や写真を貼付けする程度で完成できるガイドマップの用紙を用意しておく。</p>
---	--

- 16 単元のまとめをし、学習の振り返りをする。
○ 友達の作ったガイドマップを見て、感想を発表する。

- 市（町）全体の特色についてまとめる。
・ 地域の特色
・ 場所による土地の様子の違い
・ 人々の暮らしの様子
・ 公共施設の位置と働き、暮らしとの関係
○ 今後、詳しく調べたい市（町）の様子について話し合う
・ 田畑で働く人のことも調べてみたい
・ 工場ではどんな工業製品をつくっているのだろう
・ 市（町）はどのように移り変わってきたのかな

【評】 ガイドマップを作成する活動を通して、「知識・技能」を評価する。

- ・ 作成したガイドマップは、学校のホームページなどに活用して、他の市（町）の人に見てもらえるようにするとよい。
- ・ 地域の特色を押さえることで、地域への愛着を高めさせたい。

【評】 市（町）全体の特色をまとめる活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

- ・ 次單元における商店や農産物・工業製品への関心、意欲につなげる。
- ・ 最終單元「うつりかわる市とくらし」へもつなげていく。

【評】 話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】

作成した白地図は、次単元の「工場ではたらく人びとの仕事」「畑ではたらく人びとの仕事」「店ではたらく人びとの仕事」でも活用できるようにする。